

作業事故の要因分析等にかかる調査事業の実施について

- 令和2年度農林水産業・食品産業における労働安全強化対策推進事業（予算額：150百万円）により、事故要因の調査・分析や、安全性の高い新技術の現場実装等の作業事故防止対策を総合的に推進。
- その中で、有識者会議・シンポジウムにおけるご意見や、これまで明らかになった課題等を踏まえ、分野横断的に、事故情報の徹底的な調査・分析による事故の類型化、作業安全対策の優良事例の調査等を実施。

主な事業内容（調査関係）

○作業事故実態及び要因調査

- 農業、林業、木材産業、漁業、食品産業で発生した、過去3年程度の死傷事故の情報を詳細に分析し、事故の典型事例として整理。
- 事故情報は、厚生労働省のデータ、都道府県による調査データ、国有林での事故発生報告等から可能な限り幅広く収集。
- 分野間を横断した分析や比較も行い、分野別の傾向や改善すべき点を抽出し、対応方策を検討。

【類型化イメージ】

ステップ①	ステップ②	ステップ③
起因物	事故の型	典型事例
トラクターによる死亡災害 (●●件)	転倒・転落 (●●件)	圃場への乗り入れ時の転倒 (●●件)
		路肩を踏み越え転倒 (●●件)
		XXX (●●件)
巻き込まれ (●●件)		付属品の刃のつまりをとる際の巻き込まれ (●●件)
		XXX (●●件)
追突され (●●件)		日没時の公道走行時の追突 (●●件)
		XXX (●●件)
		XXX (●●件)
		XXX (●●件)

○作業安全対策に係る優良事例の調査

- 農業、林業、木材産業、漁業、食品産業における、作業安全対策に取り組む優良事例を調査。
- 各分野の優良事例を横展開する取組を実施
- あわせてヒヤリ・ハット経験の聞き取り等も行い、潜在的なリスクを把握。

○労災保険特別加入促進に係る優良事例の調査

- 農業・林業・漁業について、労災保険特別加入に係る課題を把握。加入促進のため先進的な取組を行う事業者団体等を調査。
- 各分野の優良事例を横展開する取組を実施。

【優良事例のイメージ】

- ✓ 県域の農協中央会が特別加入団体となり、担い手対策やGAP推進とあわせて特別加入を促進



調査結果を活用し、さらなる対策を検討